

2014年2月
法政大学法学部

五十嵐敬喜教授 最終講義のご案内

2014年3月31日をもちまして、20年に亘る法政大学法学部、同大学院において教鞭を取られてきた五十嵐敬喜先生が、このたび定年のため退職されます。そこで五十嵐敬喜先生の業績をたたえて最終記念講演を下記日程にて開催させていただきます。どうか多くの方々のご参加をお待ちしております。

五十嵐敬喜教授最終講義

日時：2014年3月1日(土)14:30~17:30

会場：法政大学市ヶ谷キャンパス 55年館1階511教室

プログラム

第一部

ご挨拶：法政大学法学部長 廣瀬克哉

最終講義：五十嵐敬喜教授「日照権裁判から現代総有論に至るまで」

第二部

シンポジウム「現代総有論を巡って」

五十嵐先生の近年の課題である「現代総有論」を中心的論点としてその可能性を探ります。

パネリスト(予定)

秋道智彌(総合地球環境学研究所名誉教授)

高村学人(立命館大学政策科学部教授)

武本俊彦(千葉大学園芸学部非常勤講師)

茂木愛一郎(株式会社慶應学術事業会顧問)

以上